

厚生労働科学研究費補助金
(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業))
分担研究報告書

LGBT, 特に性同一性障害/性別違和の子どもや関係者への
情報提供についての研究

研究分担者 中塚 幹也 (岡山大学大学院保健学研究科)

研究要旨:

2019年の調査では、教員として性的マイノリティ(LGBT)の児童生徒と関わったことが「あると思う」39.4%、「実際に知っている」17.8%と高率であった。しかし、2015年の文部科学省からの通知を知らない教員は4割強と認知度は低かった。

「LGBTの児童生徒に対するいじめを見たこと」が「以前あった」10.0%、「今もあるかもしれない」14.7%であった。児童生徒に対してLGBTを話題にしたことが「ある」との回答は33.4%にとどまっていた。LGBTの児童生徒がいた場合の相談相手として、「養護教諭」66.7%、「学校カウンセラー」63.2%が高率であり、支援を期待する相手も「養護教諭」79.0%が高率であった。「学校と医療機関が連携すべきだと思う状態」については、「自殺未遂」80.8%、「不登校」78.5%、「自殺願望」78.4%、「うつ」78.3%などが高率であった。

学校教員、特に養護教諭に対して、性の多様性、LGBTに関するさらなる情報提供が必要である。養護教諭の特性を活かして、LGBTの子どもへのライフプラン教育、性教育なども推進していく必要があり、そのための資料も制作した。

A. 研究目的

「性的マイノリティ」、あるいは、「LGBT」(性的指向において少数派であるL(レズビアン),G(ゲイ),B(バイセクシュアル)に、性自認において少数派であるT(トランスジェンダー)を加えたという言葉)当事者は約8%(13人に1人)とされ決して少なくない。

2015年、文部科学省は「性同一性障害の児童生徒に対するきめ細かな対応を」と通知し、具体的な対応例を述べ、「教員研修」「チームでの支援」「医療機関等との連携」の重要性を指摘した。また、性同一性障害のみではなく、性的マイノリティ(LGBT)の子ども全体への配慮についても初めて言及した。さらに、2016年には手引きを作成し、教員への啓発を開始している。

しかし、性同一性障害当事者の、自殺企図、不登校、うつなどの発生率は高く、それは学校生活が始まる頃から始まる性別違和感が根源となっ

ている。児童・生徒の時代は、自身の状態を説明できないことへの不安、告白する相手がいないこと、理解者がいないことが自殺念慮や自殺企図、うつや不登校につながる。

特に、思春期は二次性徴による身体の変化を伴うため自殺念慮や不登校が発生しやすくなるが、対応されていないことが多い。医療とつながることができれば、二次性徴抑制療法、精神支援などの緊急対応が可能になる。

このような性同一性障害/性別違和の子どもへの支援のためには、当事者、その周囲の子ども、そして、教職員や保護者に適切な情報を提供し、差別や偏見をなくし、言い出しやすい環境を作ること、また、biopsychosocialな多角的な視点を備えた医療保健体制を確立し、医療的な対応につなげる必要がある。

B. 研究方法

教職員や大学生を対象とした実態調査、意識調査を実施した。また、研究者が過去に行ってきた日本人の性同一性障害当事者を対象とした心理的、身体的研究の結果、意識調査の結果などをまとめ、情報提供のための教材を作成した。その一部を、子ども向けの情報提供の本として出版したり、教職員や医療・保健関係者向けの資料として提供したりした。

(倫理面への配慮)

各種のデータ収集は、所属機関の倫理審査委員会、利益相反 (conflict of interest : COI) 委員会の承認のもと行った。

C . 研究結果

2019年8月に、性的マイノリティに関する研修会に参加した教員を対象として、無記名の自己記入式質問紙による質問紙調査を行った。質問紙では教員自身の性的マイノリティ (LGBT) に関する知識、LGB の児童生徒との関わりについてなどを質問した。

今までに「性同一性障害」について「学んだことがある」との回答は74.2%であり、そのうち「教員になってから」との回答は63.6%と高率であった。性別ごとに比較すると、「学んだことがない」との回答は、男性が女性に対して有意に高率であった。

「LGBT に関して生徒に説明できる言葉を教えてください」という問いに対して、「性同一性障害」との回答は76.2%、「レズビアン」との回答は67.2%、「ゲイ」との回答は67.1%、「同性愛」との回答は64.4%と高率であった。しかし、「アライ」との回答は2.7%と低率であった。

2015年の文部科学省の通知を「知らない」との回答は43.5%、「報道で知った」との回答は14.7%、「知り合いから聞いた」との回答は4.7%、「読んだ」との回答は32.0%、「その他」との回答は2.5%であった。

教員として LGBT の児童生徒と関わったことが「あると思う」との回答は39.4%、「実際に知っている」との回答は17.8%であった。接した児童生徒に関しては、「トランス女性」との回答は59.9%、「トランス男性」との回答は53.6%と高率であった。

「当事者に悩んでいる様子はあった」との回答は41.0%、「わからない」との回答は42.5%であった。「周囲の児童生徒とのトラブルや悩みはあった」との回答は33.9%であり、このうち「どのようなトラブルか」という問いに対して「からかい」が42.6%と高率であった。

「今までに LGBT の児童生徒に対するいじめを見たことがあるか」に対して、「今はないが以前あった」との回答は10.0%、「今もあるかもしれない」との回答は14.7%、「今もある」との回答は0.3%であった。

「性の多様性等について、いつから教えるべきか」に対して、約5割が「小学校高学年」と回答した。役職別に比較すると、「小学校低学年」との回答は、養護教諭が校長・教頭に対して有意に高率であった。

しかし、児童生徒に対して LGBT を話題にしたことが「ある」との回答は33.4%にとどまっており、そのうち「肯定的な話題」との回答は92.0%、「否定的な話題」との回答は7.1%であった。

「LGBT の児童生徒がいた場合、誰に相談するか」という問いに対して「養護教諭」との回答は66.7%、「学校カウンセラー」との回答は63.2%と高率であった。「性的マイノリティの児童生徒がいた場合、誰からの支援を期待するか」に対しては「養護教諭」79.0%が最も高率であった。

「学校と医療機関が連携すべきだと思う状態」については、「自殺未遂」80.8%、「不登校」78.5%、「自殺願望」78.4%、「うつ」78.3%などが高率であった。

二次性徴抑制療法を「知っている」との回答は15.6%であり、養護教諭が校長・教頭に対して有

意に高率であった。二次性徴抑制療法は「必要である」との回答は 88.3%であり、やはり、養護教諭が校長・教頭や一般の教と比較して有意に高率であった。しかし、教員の中には「二次性徴抑制療法をできれば行ってほしくない」との回答も 20.5%に見られた。

「学校と医療機関との連携は困難である」との回答は 22.9%、「少し困難」との回答は 57.9%であった。

D. 考察

多くの教員が LGBT の児童・生徒の自殺企図や自殺念慮、うつに関して医療施設と連携すべきであると回答していたが、医療施設との連携に困難さを感じていた。

一般教員がこのような問題で、相談相手として、また、支援を期待している存在として、養護教諭の役割は大きいと考えられた。

学校と医療が連携することで始まる二次性徴抑制療法は、自殺念慮や自殺未遂、不登校などの防止することにつながると考えられるが、教員の中には、知らない者、行ってほしくないと考える者も高率に見られた。医療的な知識を持って対応する養護教諭が説明できるための情報提供などが必要である。

また、さらに視野を広げて、LGBT の子どもへのライフプラン教育、性教育なども養護教諭が中心になつて推進していく必要がある。また、そのための資料も制作した。

E. 結論

LGBT、特に性同一性障害/性別違和当事者である子どもや家族、教職員が現在、課題を抱えている課題を解決するためには、小児期～成人期に至る切れ目のない情報提供、多職種による医療保健体制を確立する必要がある。

重要な役割を担う養護教諭には、その特性を活かすことのできるデータを含む教材の提供が必

要である。

F. 研究発表

1. 論文発表

1. Yukari Iwasaki, Kimiko Miyahara, Nobuyuki Miyatake, and Mikiya Nakatsuka: Thyroid Function Decline and Diet in Female High School Long-distance Runners. *Acta Medica Okayama*. 73: 127-133, 2019.
2. 中塚幹也：新時代のホルモン療法マニュアル 第 2 章各論 B 女性医学 7 性同一性障害 (GID). *産科と婦人科*. 86: 190-195, 2019.
3. 中塚幹也：第三編研修における主な指導内容 第 10 章 今日的な教育課題 1 教育課題の解決に向けた取り組み ④性の多様性：LGBT の理解・初任者研修実務必携追録第 10 号・第一法規株式会社, 8925-8930, 2019.
4. 中塚幹也：今日的な教育課題教育課題の解決に向けた取組 Q 性的マイノリティ (LGBT) の児童生徒を受け入れるためには、どのようなことに留意すればよいのでしょうか?・初任者研修実務必携 Web・初任者研修実務必携 Web・第一法規株式会社, 2019.
5. 中塚幹也：特集医療者のための LGBT/SOGI の基礎知識巻頭言・*Modern Physician*. 39: 428-429, 2019.
6. 中塚幹也：< LGBT/SOGI の基礎知識 > 1 LGBT, SOGI 中の「性同一性障害」とは・*Modern Physician*. 39: 430-433, 2019.
7. 中塚幹也：<http://www.bosei-eisei.org/>・日本母性衛生学会市民公開講座の動画配信・2019.
8. 中塚幹也：<https://www.youtube.com/channel/UCq7TErhKAKwQco51pbUTdGg>・日本母性衛生学会多様性を認める社会、LGBT の基礎知識 (2018 年度市民公開講座一部抜粋). 2019.
9. 中塚幹也：学科長インタビュー保健学科の魅

- 力とは？ひとりの健康だけではなく社会とつながる保健学科の役割．螢雪時代 6 月号付録．89：15-17，2019．
10. 中塚幹也：連載第 7 回：助産師・看護師に知ってほしい LGBT の基礎知識「LGBT の子どもとのライフプランへの支援：結婚」．臨床助産ケア．11，114-119，2019．
 11. 司会：金子歩，出席者：中塚幹也，高橋裕子，杉山綾野，中村美亜：座談会「トランスジェンダーの現在」．アメリカ研究．アメリカ研究．大阪：アメリカ学会，1-342019．
 12. 來田享子，建石真公子：第 3 項トランスジェンダーの人々とその家族が抱える困難，求められる対応 中塚幹也（GID 学会理事長）への聞き取り調査結果を中心に．平成 30 年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書□ スポーツ指導に必要な LGBT の人々への配慮に関する調査研究第 2 報．平成 30 年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究報告書□ スポーツ指導に必要な LGBT の人々への配慮に関する調査研究第 2 報．東京：公益財団法人日本スポーツ協会，58-622019．
 13. 中塚幹也：助産師リカレントプログラム～「病院の中にも広い視野を持ち，病院から出て活躍できるスタッフを育てる」～．令和元年版 男女共同参画白書．東京：内閣府，62-632019．
 14. 久世恵美子，秦久美子，中塚幹也：産後 1 ヶ月の母親が「育児上のネガティブな出来事」の体験を【辛い】と捉える背景．日本周産期メンタルヘルス学会会誌．5：49-56，2019．
 15. 中塚幹也：トランスジェンダーの就労と職域における対応．産業医学ジャーナル 42:77-82，2019．
 16. 中塚幹也：連載第 33 回：不育症の基礎知識と患者支援のポイント「不育症女性の背景と心理」．臨床助産ケア．11：90-92，2019．
 17. 中塚幹也：Vi．Realizing a Symbiotic Society Support for sexual minorities: Skill group formation project of the reproduction，pregnancy，child，care，LGBT．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．岡山市：国立大学法人岡山大学，117，2019．
 18. 中塚幹也：Vi．Realizing a Symbiotic Society Support for sexual minorities: Domestic base construction for comprehensive treatment，research and education of GAD．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．岡山市：国立大学法人岡山大学，118，2019．
 19. 中塚幹也：Vi．Realizing a Symbiotic Society Support for sexual minorities: Themul;tidisciplinary approach to fertility preservation for young cancerpatients with local medical network．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．岡山市：国立大学法人岡山大学，118，2019．
 20. 中塚幹也：Vi．Realizing a Symbiotic Society Support for sexual minorities: Training embryologists who will lead the world．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．Selected cases in Okayama University to Promote SDGs．岡山市：国立大学法人岡山大学，119，2019．
 21. 中塚幹也：日本における性同一性障害当事者の課題．女性心身医学．24：45，2019．
 22. 中塚幹也：性同一性障害と生殖医療：様々な「家族のカタチ」．日本生殖内分泌学会雑誌．24：31-34，2019．
 23. 中塚幹也：2018 年度奈良県大学人権教育研究協議会記念講演会「性同一性障害をめぐる諸問題と対応の課題」．研究報告第 14 集．研究

- 報告第 14 集．奈良市：奈良教育大学，32：2-30，2019．
24. 中塚幹也：山口県小児科医会 2019 年度定期総会特別講演 性同一性障害の子供への支援：小児科スタッフが知っておくべきこと．山口県小児科医会ニュース．14-15，2019．
 25. 中塚幹也：連載第 34 回：不育症の基礎知識と患者支援のポイント「周囲の人々と不育症女性の心理」．臨床助産ケア．11：97-100，2019．
 26. 中塚幹也：連載第 8 回：助産師・看護師に知ってほしい LGBT の基礎知識「LGBT 当事者のライフプランへの支援：性同一性障害当事者が子どもを持つ」．臨床助産ケア．11：84-87，2019．
 27. 中塚幹也：3 章女性ヘルスケアに特異的な疾患と対応性同一性障害．産婦人科臨床シリーズ 6 女性ヘルスケア．東京都：株式会社中山書店，177-186，2019．
 28. Risk Factors and Outcomes of Recurrent Pregnancy Loss in Japan: Keiko Morita, Yosuke Ono, Toshiyuki Takeshita, Toshitaka Sugi, Tomoyuki Fujii, Hideto Yamada, Mikiya Nakatsuka, Atsushi Fukui and, Shigeru Saito. The Journal of Obstetric and Gynaecology Research. 45: 1997-2006, 2019.
 29. 中塚幹也：命をつなぐー流死産を止める．週間日本医事新報．4983：3，2019．
 30. 中塚幹也：気になっているけど、聞けないこと。あるよね？体の性と心の性って違うの？．AKASHI School Uniform Company ., 2019．
 31. 中塚幹也：多様な性について考えよう．株式会社明石スクールユニフォームカンパニー．2019．
 32. 中塚幹也：性同一性障害．日本産科婦人科学会雑誌．71：2440-2443，2019．
 33. 秦久美子，大平光子，中塚幹也：不育症夫婦における夫の流死産時の医療者の支援・社会的支援への思い．川崎医療福祉学会誌．29：63-74，2019．
 34. 中塚幹也：2 女性生殖器の疾患と看護 1 0 性分化疾患・性器形態異常．ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護 女性生殖器．大阪市：メディカ出版，247-261，2020．
 35. 中塚幹也：2 女性生殖器の疾患と看護 1 3 セクシュアリティに関連する課題．ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護 女性生殖器．大阪市：メディカ出版，310-321，2020．
 36. 中塚幹也：特集：医学的・社会的ハイリスク妊婦のケアと管理「医学的・社会的ハイリスク妊婦～妊娠前から産後まで」．臨床助産ケア．12：2-6，2020．
 37. 中塚幹也：連載第 9 回：助産師・看護師に知ってほしい LGBT の基礎知識「LGBT 当事者のライフプランへの支援：LGBT 当事者と家族形成」．臨床助産ケア．12：92-95，2020．
 38. 中塚幹也：私の処方「性同一性障害のホルモン療法」．ModernPhysician．40：169，2020．
 39. 中塚幹也：診療の秘訣「性同一性障害」．ModernPhysician．40：176，2020．
 40. 中塚幹也：第 5 章性の多様性「1 性同一性障害」．助産師基礎教育テキスト 2020 年版．日本看護協会出版会．東京都：日本看護協会出版会，208-220，2020．
 41. 中塚幹也：第 5 章性の多様性「2 性分化疾患」．助産師基礎教育テキスト 2020 年版．日本看護協会出版会．東京都：日本看護協会出版会，221-230，2020．
 42. 中塚幹也：第 5 章性の多様性「3 同性愛」．助産師基礎教育テキスト 2020 年版．日本看護協会出版会．東京都：日本看護協会出版会，231-234，2020．
 43. 中塚幹也：性同一性障害の子どもへの支援：小児科スタッフが知っておくべきこと．山口県小児科医会会報．31：14-16，2020．
 44. 中塚幹也：連携症例ファイル # 20_性別違和とトランスガール．親子の心の診療に関する多

職種連携マニュアル．福岡県：学校法人久留米大学，46-47，2020

45. 中塚幹也：連載第 10 回(最終回)：助産師・看護師に知ってほしい LGBT の基礎知識「ライフプラン教育と LGBT の子ども」．臨床助産ケア．12：57-60，2020．
46. 中塚幹也：連載第 35 回：不育症の基礎知識と患者支援のポイント「自分の気持ちを話すことができる家族，外来看護スタッフ」．臨床助産ケア．12：90-93，2020．
47. 中塚幹也：特別報告：多様化する健康課題～性別違和感を持つ子供たち～「研究者の立場から」．日本健康相談活動学会誌．15：7-10，2020．
48. 中塚幹也：特別講演「社会的ハイリスク妊産婦への支援：メンタルヘルスの視点から」．「福岡県産婦人科医会妊娠期からのケア・サポート事業」講演会資料集．福岡県：福岡県産婦人科医会，69-88，2020．
49. 中塚幹也：知っておきたいシリーズ いのちのはじまりの旅 第 2 版．知っておきたいシリーズ いのちのはじまりの旅 第 2 版．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-4，2020．
50. 中塚幹也：知っておきたいシリーズ 年齢と卵子や精子の関係 第 2 版．知っておきたいシリーズ 年齢と卵子や精子の関係 第 2 版．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-4，2020．
51. 中塚幹也：知っておきたいシリーズ 妊娠・出産子育て事情 第 2 版．知っておきたいシリーズ 妊娠・出産子育て事情 第 2 版．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-4，2020．
52. 中塚幹也：将来、子供を持つことについて知りたい方とその家族へがん治療の前に知っておきたい精子の凍結保存のこと．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-4，

2020．

53. 中塚幹也：将来、子どもを持つことについて知りたい方とその家族へがん治療の前に知っておきたい生殖機能温存・妊孕性温存治療のこと 第二刷．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-6，2020．
54. 中塚幹也：ライフプランを考えるあなたへ-まんがで読む-未来への選択肢 改訂版．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-41，2020．
55. 中塚幹也：流産で大切な子どもを亡くしたあなたとご家族へあなた・家族・周りの人々が前に進むためにできること 第 2 版．岡山市：岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室，1-6，2020．
56. 中塚幹也：参考資料 3．団体ヒアリングメモ・団体提出資料 3-2．GID(性同一性障害)学会ヒアリングメモ．令和元年度厚生労働省委託事業職場におけるダイバーシティ推進事業報告書．令和元年度厚生労働省委託事業職場におけるダイバーシティ推進事業報告書．東京都：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社，31-76，2020．

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

2. 学会発表

1. 中塚幹也：<講演>「超音波検査の基礎」「胎児の計測と観察」「胎児の異常」「子宮頸管の観察」「胎盤臍帯羊水の観察」「産褥期の超音波検査」．「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第 1 日「胎児を観る」．平成 31 年 4 月 11 日～4 月 11 日．岡山大学医学部保健学科．
2. Yasuhiko Kamada Yuri Miyahara Chiaki
Kashino Kotaro Kubo Toru Hasegawa Ai
Sakamoto Mikiya Nakatsuka Hisashi
Masuyama：<一般演題>「Dienogest is a new treatment option for premenstrual mood

- changes」. 第 71 回日本産科婦人科学会 . 平成 31 年 4 月 11 日 ~ 平成 31 年 4 月 14 日 . 名古屋国際会議場 .
3. 中塚幹也 : <パネルディスカッション> 「多様な性を認め合う社会を実現するために今私たちができることとは?」. 岡山弁護士会 2019 年度 憲法記念県民集会 「知ってる? LGBT 多様な性を認め合う社会を目指して」. 令和 1 年 5 月 11 日 ~ 令和 1 年 5 月 11 日 . 山陽新聞社本社ビル 1 階 さん太ホール .
 4. 中塚幹也 : <講演> 「LGBT の基礎知識と学校における子どもへの対応」. 安佐学校保健会総会 . 令和 1 年 5 月 23 日 ~ 令和 1 年 5 月 23 日 . 安佐医師会館 .
 5. 中塚幹也 : <講演> 「不育症の基礎」. 「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第 5 日 「流死産女性を支える」. 令和 1 年 5 月 24 日 ~ 令和 1 年 5 月 24 日 . 岡山大学医学部保健学科 .
 6. フェレー・プジョル ピラー , 大月 純子 , 舟橋 弘晃 , 中塚 幹也 : <一般演題> 「Are changes on the extracellular environment another factor contributing to the loss of fertility in women?」. 第 60 回 日本卵子学会学術集会 . 令和 1 年 5 月 25 日 ~ 令和 1 年 5 月 26 日 . 広島国際会議場 .
 7. 中塚幹也 : <講演> 「性教育で知っておくべき LGBTQ の基礎知識」2019 年度 岡山 SRH 研究会セミナー 「性教育で知っておくべき新しい知識」. 令和 1 年 5 月 26 日 ~ 令和 1 年 5 月 26 日 . 岡山中央病院 セミナー室 .
 8. 中塚幹也 : <講演> 「妊娠中からの気になる母子支援 : メンタルヘルスの視点から」. 日本産婦人科医会 第 5 回 母と子のメンタルヘルスフォーラム in 岡山 . 令和 1 年 6 月 1 日 ~ 令和 1 年 6 月 2 日 . 岡山県医師会館 .
 9. 岡田真紀 , 櫻野千明久 , 保光太郎 , 鎌田泰彦 , 中塚幹也 , 増山 寿 : <一般演題> 「当院での外来子宮鏡検査 (子宮ファイバースコープ : HFS) の現状」. 第 88 回岡山大学医学部産科・婦人科学教室同門会 . 令和 1 年 6 月 9 日 ~ 令和 1 年 6 月 9 日 . 岡山コンベンションセンター .
 10. 片岡久美恵 , 杉山喜代美 , 名越由貴 , 高尾みどり , 久世恵美子 , 高山修 , 中塚幹也 : <一般演題> 「地域における学会員の活動支援」による講演会開催報告 - 生殖医療サポーターの会 OKAYAMA - . 日本不妊カウンセリング学会 . 令和 1 年 6 月 7 日 ~ 令和 1 年 6 月 7 日 . ニッショーホール .
 11. 毛利美月 , 片岡久美恵 , 中塚幹也 : <一般演題> 「大学生の不育症に関する認識と知識の実態調査」. 日本不妊カウンセリング学会 . 令和 1 年 6 月 7 日 ~ 令和 1 年 6 月 7 日 . ニッショーホール .
 12. 中塚幹也 : <講演> 「生と性のつながり : その多様性」. 中国学園大学 中国学園短期大学 性教育講演会 . 令和 1 年 6 月 12 日 ~ 令和 1 年 6 月 12 日 . 中国学園大学 中国学園短期大学 .
 13. 中塚幹也 : <講演> 「トランスジェンダー/性同一性障害 (性別不合)」. 厚労科学研究 日本版 Bright Futures 第 1 回班会議 . 令和 1 年 6 月 16 日 ~ 令和 1 年 6 月 16 日 . 東京大学医学部附属病院 .
 14. 中塚幹也 : <講演> 「LGBT の基礎知識 : トランスジェンダーの子どもへの対応」. 静岡県田方地区学校保健会総会 . 令和 1 年 6 月 20 日 ~ 令和 1 年 6 月 20 日 . 田方教育会館 .
 15. 中塚幹也 : <講演> 「LGBT とは? 私たちにできること」. 倉敷市男女共同参画センター講演会 . 令和 1 年 6 月 22 日 ~ 令和 1 年 6 月 22 日 . 倉敷市男女共同参画推進センター
 16. M.Takeshita P.Ferre Pujol M.Nakatsuka H.Funahashi J.Otsuki : <一般演題> 「Large refractile / lipofuscin bodies are

- present over a year prior to ovulation」. ESHRE 2019 (35th annual Meeting of ESHRE). 令和1年6月23日~令和1年6月26日. CONGRESS CENTERViennaAustria
17. P. Ferre Pujoll J.Otsuki I.H. Funahashi I.M.Nakatsuka : <一般演題> 「Another cause of fertility-loss」. ESHRE 2019 (35th annual Meeting of ESHRE). 令和1年6月23日~令和1年6月26日. CONGRESS CENTERViennaAustria .
 18. Mikiya Nakatsuka : <講演> 「Situations surrounding transgenders in Japan」. 第29回日本女性心身医学会研修会 日韓合同企画 : JSPOG-KSPOG Joint Symposium . 令和1年6月29日~令和1年6月30日. 杏林大学 井の頭キャンパス .
 19. 中塚幹也 : <講演> 「LGBTの基礎と医療施設での対応」. 香川県立中央病院 職員研修会 臨床倫理研修 . 令和1年7月5日~令和1年7月5日. 香川県立中央病院 .
 20. Yumiko IWAO and Mikiya NAKATSUKA : <一般演題> 「Trial of Incorporating the Latest Medical Information into the Sex Education Program for High-School Students to Prevent Sexual Transmitted Infections」. ICIMTH 2019 (17th International Conference on Informatics Management and Technology in Healthcare). 令和1年7月6日~令和1年7月7日. Hotel Divani Palace Acropolis Athens Greece .
 21. 中塚幹也 : <講演> 「不育症のグリーンケアとテnderラビングケア」. 産婦人科スーパーセミナー . 令和1年7月11日~令和1年7月11日. 川崎医科大学総合医療センター 5階 第一カンファレンスルーム .
 22. 中塚幹也 : <講演> 「新型出生前検査に対する日本人妊婦・産科スタッフの意識」. 公開セミナー 生と死の倫理 「出生前診断 新型出生前検査の実施拡大は?」. 令和1年7月12日~令和1年7月12日. 岡山大学鹿田キャンパス 臨床第1講義室 .
 23. 谷村憲司, 齋藤 滋, 中塚幹也, 永松 健, 藤井知行, 笹川勇樹, 出口雅士, 福井淳史, 荒瀬 尚, 山田秀人 : <講演> 「不育症の新たなリスク因子としての抗 $\beta 2$ グリコプロテイン \square /HLA クラス \square 複合体抗体」. 第55回日本周産期・新生児医学会学術集会 . 令和1年7月13日~令和1年7月15日. キッセイ文化ホール (松本文化会館) .
 24. 中塚幹也 : <講演> 「風疹流行と先天性風疹症候群(CRS)」. 公開セミナー「子どもをまもる」みんなのためのワクチンの知識 . 令和1年7月19日~令和1年7月19日. 岡山大学鹿田キャンパスJホール .
 25. 中塚幹也 : <講演> 「不育症治療の実際」. 第15回 不妊・不育とこころの講演会 . 令和1年7月20日~令和1年7月20日. 岡山大学鹿田キャンパス医学部臨床講義棟 第2講義室 .
 26. 中塚幹也 : <講演> 「不育症女性における血管障害」. AMED 成育疾患克服等総合研究事業 -BIRTHDAY 「不育症、産科異常に関わるネオ・セルフ抗体の研究開発」 令和元年度第1回研究班会議 . 令和1年7月22日~令和1年7月22日. 神戸大学医学部附属病院 .
 27. Pilar Ferr , Pujol 大月 純子, 舟橋 弘晃, 中塚 幹也 : <一般演題> 「Changes on the extracellular environment may contribute to women's loss of fertility with aging.」. 令和1年8月1日~令和1年8月2日. 京王プラザホテル .
 28. 中塚幹也 : <講演> 「性同一性障害の子どもへの支援 : 小児科スタッフが知っておくべきこと」. 日本小児科学会山口地方会・山口県小児科医会合同総会・特別講演 . 令和1年8月4日~令和1年8月4日 . ANA クラウンプラザホテル宇部 .

29. 中塚幹也：<講演>「思春期の学生に知ってもらいたい妊孕性妊娠に適した年齢や生殖医療の基礎～最新知識」. 令和元年度 岡山県妊孕性等普及啓発標準プロジェクト「未来のパパ&ママを育てる出前講座」講師養成研修会. 令和1年8月7日～令和1年8月7日. サン・ピーチ OKAYAMA .
30. 中塚幹也：<講演>「不妊症の基礎知識」.「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第15日「不妊症を理解する」. 令和1年8月8日～令和1年8月8日. 岡山大学医学部保健学科 .
31. 中塚幹也：<講演>「がん診療に関わるすべての医療スタッフのためのがん患者と生殖医療の実際」. 香川県・香川県産婦人科医会 妊孕性温存治療に関わる研修会. 令和1年8月18日～令和1年8月18日 香川大学医学部 .
32. 中塚幹也：<講演>「LGBTの基礎知識と企業が考えること」. 岡山県産業保健総合支援センター 産業保健研修会 . 令和1年8月22日～令和1年8月22日. 岡山県産業保健総合支援センター .
33. 中塚幹也：<講演>「「性別違和」のある児童生徒への支援」. 京都府総合教育センター 人権教育講座□ . 令和1年8月23日～令和1年8月23日. 京都府総合教育センター .
34. 岡田真紀, 櫻野千明, 久保光太郎, 鎌田泰彦, 中塚幹也, 増山 寿：<一般演題>「当院での外来子宮鏡検査(子宮ファイバースコピー：HFS)の現状」. 第54回中国四国生殖医学会総会・学術講演会. 令和1年8月31日～令和1年8月31日. TKP ガーデンシティ岡山 .
35. 中塚幹也：<講演>「LGBT/SOGIの基礎知識：地域や学校における対応と医療との連携」. 高知県 思春期保健に関わる支援者等研修会 . 令和1年9月5日～令和1年9月5日. 高知県立塩見記念青少年プラザ .
36. 中塚幹也：<講演>「性同一性障害診療の実際と産婦人科医」. 第20回日本内分泌学会中国支部学術集会・JES We Can (男女共同参画推進委員会) 共同企画 パネルディスカッション 「トランスジェンダーと内分泌」. 令和1年9月7日～令和1年9月7日. 岡山国際交流センター .
37. 中塚幹也：<講演>「LGBTの基礎と病院での対応」. 医療法人社団清和会 笠岡第一病院 倫理研修会 . 令和1年9月11日～令和1年9月11日 医療法人社団清和会 笠岡第一病院 .
38. 中塚幹也：<講演>「がん診療に関わる医療スタッフのためのがん患者と生殖医療の実際」. 九州がんセンター 緩和ケア勉強会 . 令和1年9月13日～令和1年9月13日. 九州がんセンター .
39. 中塚幹也：<講演>「GID(性同一性障害)学会の活動～トランスジェンダーと就労の課題：自治体・企業のできること～」. 2019年度 厚生労働省委託事業 職場におけるダイバーシティ推進事業 ヒアリング . 令和1年9月19日～令和1年9月19日. ビジョンセンター東京駅前 .
40. 兼森雅敏, 久保光太郎, 櫻野千明, 岡田真紀, 酒本あい, 鎌田泰彦, 中塚幹也, 増山 寿：<一般演題>「妊孕性温存のため卵巣凍結を行った急性骨髄性白血病の2症例」. 第72回中国四国産科婦人科学会. 令和1年9月21日～令和1年9月22日. 米子コンベンションセンター .
41. 中塚幹也：<講演>「LGBT/SOGI：大学ができること」. 大阪大学 SOGI セミナー「あなたもその一人 多様性を受け入れるとは」～個性を發揮し一人ひとりが活躍できる大学に～ . 令和1年9月26日～令和1年9月26日. 大阪大学コンベンションセンター .
42. 中塚幹也：<講演>「LGBTについて理解を深める～学校としてすべきこと～」. 令和元年度 静岡県高等学校・特別支援学校保健

- 主事研修会 .令和 1 年 9 月 27 日～令和 1 年 9 月 27 日 .総合教育センター あすなる .
43. 中塚幹也 :<講演>「性教育の中で伝えること :ライフプランや性の多様性など新たな課題に対応するには」. 兵庫県 性に関する指導・エイズ教育研修会 . 令和 1 年 9 月 28 日～令和 1 年 9 月 28 日 .兵庫県県民会館 .
44. 中塚幹也 :<講演>「禁煙 :妊婦とその夫の行動」.「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第 20 日「妊婦の食 習慣を守る」. 令和 1 年 10 月 4 日～令和 1 年 10 月 4 日 .岡山大学医学部保健学科 .
45. 中塚幹也 :<講演>「性別違和の身体的治療やその問題点、家族」.GID(性同一性障害)学会 第 11 回エキスパート研修会 . 令和 1 年 10 月 5 日～令和 1 年 10 月 5 日 .鹿児島市医師会館 大会議室 .
46. 中塚幹也 :<講演>「第 2 部 :LGBT/SOGI の基礎知識」.宮崎県人権啓発活動協働推進事業 宮崎産業経営大学法学部人権講座「セクシャル・マイノリティの人権について考える」. 令和 1 年 10 月 5 日～令和 1 年 10 月 5 日 .宮崎産業経営大学 .
47. 中塚幹也 :<講演>「第 3 部 :LGBT を取り巻く社会の課題」.宮崎県人権啓発活動協働推進事業 宮崎産業経営大学法学部人権講座「セクシャル・マイノリティの人権について考える」. 令和 1 年 10 月 5 日～令和 1 年 10 月 5 日 .宮崎産業経営大学 .
48. 中塚幹也 :<講演>「産科健康診査の導入に伴う産科精神科市町村の連携について」. 令和元年度 美作保健所・勝英支所管内 周産期母子支援関係者連絡会議 . 令和 1 年 10 月 8 日～令和 1 年 10 月 8 日 .津山保健センター .
49. 細木菜々恵 ,千葉智美 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「大学生における「遺伝性乳がん・卵巣がん」に関する知識と意識」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
50. 細木菜々恵 ,千葉智美 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「大学生における育児疑似体験と結婚育児に対する意識の変化」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
51. 千葉智美 ,細木菜々恵 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「トランスジェンダー当事者の部活動またはサークル活動」に対する大学生の意識」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
52. 千葉智美 ,細木菜々恵 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)の普及に対する妊婦の意識」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
53. 千葉智美 ,細木菜々恵 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「大学生における「性の多様性」LGBT 家族形成」への意識」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
54. 岩本夏美 ,爲房佳志恵 ,細田真帆 ,服部瑠衣 ,千葉智美細木菜々恵 ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「不育症カップルの不安やうつの実態と夫婦関係との関連」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .
55. 細木菜々恵 ,千葉智美 ,長谷部薫 ,高田茉奈 ,高野みのり ,石岡洋子 ,片岡久美恵 ,中塚幹也 :<一般演題>「LGBT 当事者が生殖医療で子どもを持つことへの意識 :産婦人科施設代表者への全国調査から」. 第 60 回日本母性衛生学会総会・学術集会 . 令和 1 年 10 月 12 日～令和 1 年 10 月 13 日 .ヒルトン東京ベイ .

- 生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
56. 岩尾侑充子，中塚幹也：＜一般演題＞「性感染症予防に最新の医療情報を取り入れた高校生への性教育プログラムの試み」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 57. 秦久美子，大平光子，中塚幹也：＜一般演題＞「不育症女性の流産後の妊娠、分娩、育児期の思い」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 58. 爲房 佳志恵，岩本夏美，服部瑠衣，細田真帆，千葉智，美細木菜々恵，石岡洋子，片岡久美恵，中塚幹也：＜一般演題＞「産科の看護スタッフにおける NIPT に対する意識と 受検妊婦への支援の実態」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 59. 片岡久美恵，中塚幹也：＜一般演題＞「不育症女性における ピア・カウンセリングでの体験」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 60. 原田さゆり，中塚幹也：＜一般演題＞「早産となった母親のレジリエンス尺度の検討」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 61. 形山千明，中塚幹也：＜一般演題＞「ブラジル連邦共和国パラ州トメアスー郡に暮らす日系人女性の妊娠期から育児期に関する調査」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 62. 谷村憲司，齋藤滋，中塚幹也，藤井知行，出口雅士，山田秀人：＜一般演題＞「β2 グリコ
 63. プロテイン I/HLA クラス II 複合に対するネオ・セルフ抗体は不育症の新たなリスク因子である」．第60回日本母性衛生学会総会・学術集会．令和1年10月12日～令和1年10月13日．ヒルトン東京ベイ．
 63. 中塚幹也：＜講演＞「助産師外来 - 院内助産所の条件」．「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第22日「助産師-医師協働」．令和1年10月17日～令和1年10月17日．岡山大学医学部保健学科．
 64. 中塚幹也：＜講演＞「LGBT と生殖医療」．生殖医療サポーターの会OKAYAMA 第124回定期ミーティング．令和1年10月17日～令和1年10月17日．岡山大学医学部保健学科．
 65. 中塚幹也：＜講演＞「研究科長からのメッセージ：岡山大学と共に躍進する保健学研究科・保健学科の現状と展望」．岡山大学創立70周年記念事業企画・ホームカミングデイ 2019 in 鹿田 岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム 2019．令和1年10月26日～令和1年10月26日．岡山大学Jホール．
 66. 中塚幹也：＜講演＞「「生殖・妊娠・子育て・LGBT」関連の技能集団形成プロジェクト」．岡山大学創立70周年記念事業企画・ホームカミングデイ 2019 in 鹿田 岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム 2019．令和1年10月26日～令和1年10月26日．岡山大学Jホール．
 67. 中塚幹也，鎌田泰彦，久保光太郎，櫻野千明，佐古智子嶋田 明，藤井伸治，枝園忠彦，片岡久美恵，山口 そのえ，大月純子，田崎秀尚：＜講演＞「若年がん患者の生殖機能温存に関する カウンセリングシステムの構築」．岡山大学創立70周年記念事業企画・ホームカミングデイ 2019 in 鹿田 岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム 2019．令和1年10月26日～令和1年10月26日．岡山大学Jホール．

68. 中塚幹也：〈講演〉「LGBTの基礎知識と子どもへの対応」. 令和元年度 香川県LGBT等に関する教職員研修会. 令和1年10月29日～令和1年10月29日. サポートホール高松.
69. 中塚幹也：〈講演〉「性教育で何を話すのか？」. 「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 19 第25日「性教育」を創る. 令和1年11月7日～令和1年11月7日. 岡山大学医学部保健学科.
70. 中塚幹也：〈シンポジウム〉「同一性障害/性別違和/性別不適合と家族形成：結婚子どもそしてライフプラン」. 第64回日本生殖医学会学術講演会. 令和1年11月7日～令和1年11月8日. 神戸国際会議場、神戸国際展示場.
71. 久保光太郎, 櫻野千明, 鎌田泰彦, 中塚幹也, 増山 寿：〈一般演題〉「当院の不育症患者に対するステロイド治療の検討」. 第64回日本生殖医学会学術講演会. 令和1年11月7日～令和1年11月8日. 神戸国際会議場、神戸国際展示場.
72. 櫻野千明, 岡田真紀, 久保光太郎, 鎌田泰彦, 中塚幹也, 増山 寿：〈一般演題〉「急性骨髄性白血病の女性患者に対し、妊孕性温存を目的とした卵巣凍結保存を施行した1例」. 第64回日本生殖医学会学術講演会. 令和1年11月7日～令和1年11月8日. 神戸国際会議場、神戸国際展示場.
73. 竹下百音, フェレー・プジョルピラー, 中塚幹也, 大月純子：〈一般演題〉「ヒト卵母細胞に出現する refractile body は排卵の1年以上前から存在している」. 第64回日本生殖医学会学術講演会. 令和1年11月7日～令和1年11月8日. 神戸国際会議場、神戸国際展示場.
74. フェレー・プジョルピラー, 竹下百音, 中塚幹也, 大月純子：〈一般演題〉「ヒト卵母細胞に出現する refractile body の起源」. 第64回日本生殖医学会学術講演会. 令和1年11月7日～令和1年11月8日. 神戸国際会議場、神戸国際展示場.
75. 中塚幹也：〈シンポジウム〉「シンポジウム「HPV ワクチンの今後」の企画にあたって日本における「HPV ワクチン」を取り巻く状況と学生の意識の推移」. 第35回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会. 令和1年11月9日～令和1年11月9日. 岡山大学医学部基礎医学講義実習棟.
76. 千葉智美, 細木菜々恵, 長谷部, 髻高野みのり, 高田茉奈, 辻祥子, 中塚幹也：〈一般演題〉「不育症女性におけるTLCの実態と意識」. 第35回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会. 令和1年11月9日～令和1年11月9日. 岡山大学医学部基礎医学講義実習棟.
77. 長谷部髻, 高田茉奈, 細木菜々恵, 高野みのり, 千葉智美, 辻祥子, 中塚幹也：〈一般演題〉「助産師が行う性教育の実態と意識」. 第35回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会. 令和1年11月9日～令和1年11月9日. 岡山大学医学部基礎医学講義実習棟.
78. 高田茉奈, 細木菜々恵, 高野みのり, 千葉智美, 長谷部髻, 辻祥子, 中塚幹也：〈一般演題〉「配偶子の凍結保存・提供に対する意識：一般人への全国調査から」. 第35回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会. 令和1年11月9日～令和1年11月9日. 岡山大学医学部基礎医学講義実習棟.
79. 細木菜々恵, 高田茉奈, 千葉智美, 長谷部髻, 高野みのり, 辻祥子, 中塚幹也：〈一般演題〉「配偶子凍結に対する意識：全国産婦人科施設代表者への調査から」. 第35回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会. 令和1年11月9日～令和1年11月9日. 岡山大学医学部基礎医学講義実習棟.
80. 高野みのり, 高田茉奈, 千葉智美, 細木菜々恵, 長谷部髻, 辻祥子, 中塚幹也：〈一般演題〉「妊産婦のメンタルケア」に対応する看護スタッフの意識」. 第35回岡山県母性衛生

学会総会並びに学術集会．令和 1 年 11 月 9 日～令和 1 年 11 月 9 日．岡山大学医学部基礎医学講義実習棟．

81. 辻祥子，高野みのり，高田茉奈，千葉智美，細木菜々恵，長谷部馨，中塚幹也：＜一般演題＞「不妊症治療施設の看護スタッフにおける「男性不妊」への対応の実態」．第 35 回岡山県母性衛生学会総会並びに学術集会．令和 1 年 11 月 9 日～令和 1 年 11 月 9 日．岡山大学医学部基礎医学講義実習棟．
82. 中塚幹也：＜講演＞「自治体職員が知っておきたい LGBT の基礎知識」．岡山市職員研修会 LGBT 支援者（アライ）の見える化のための研修．令和 1 年 11 月 12 日～令和 1 年 11 月 12 日．岡山市勤労者福祉センター．
83. 中塚幹也：＜講演＞「自治体職員が知っておきたい LGBT の基礎知識」．岡山市職員研修会 LGBT 支援者（アライ）の見える化のための研修．令和 1 年 11 月 13 日～令和 1 年 11 月 13 日．岡山市勤労者福祉センター．
84. Kotaro Kubo , Yasuhiko Kamada , Chiaki Kashino , Mikiya Nakatsuka , Takashi Matsumoto , Hisashi Masuyama : ＜一般演題＞「Inflammation of retroperitoneal adipose tissue adjacent to pelvic endometriosis」．14th World Congress of the International Society for Immunology of Reproduction (ISIR 2019)/The 34th Annual Meeting of the Japanese Society for Immunology of Reproduction (34th JSIR) . 令和 1 年 11 月 13 日～令和 1 年 11 月 16 日．奈良春日野国際フォーラム 薨 ～I・RA・KA～ ．
85. 櫻野千明，岡田真紀，久保光太郎，鎌田泰彦，中塚幹也，柳井広之，増山 寿：＜一般演題＞「当院での外来子宮鏡検査（子宮ファイバースコープ）の現状」．第 44 回岡山産科婦人科学会総会ならびに学術講演会．令和 1 年 11 月 17 日～令和 1 年 11 月 17 日．川崎医科大学 別館 6 階 大会議室．

86. 中塚幹也：＜講演＞「LGBT/SOGI の基礎知識：トランスジェンダーの子どもへの対応」．第 44 回 東日本小児科学会．～．都市センターホテル
87. 中塚幹也：＜講演＞「妊娠中からの気になる母子支援社会的リスク因子とメンタルヘルス」．広島県産婦人科医並びに産科看護要員のための研修会．令和 1 年 12 月 1 日～令和 1 年 12 月 1 日．広島県医師会館．
88. 中塚幹也：＜講演＞「トランスジェンダーの子どもへの封じ込める体験と学校での対応」．教育現場をサポートする LGBT 関連セミナー in 岡山．令和 1 年 12 月 5 日～令和 1 年 12 月 5 日．岡山コンベンションセンター．
89. 中塚幹也：＜講演＞「社会的ハイリスク妊産婦を支援する：メンタルヘルスの視点から」．第 20 回 香川県母性給性学会．令和 1 年 12 月 7 日～令和 1 年 12 月 7 日．香川県立保健医療大学．
90. 中塚幹也：＜講演＞「不育症の基礎と ART 施設における特徴」．岡山大学生殖補助医療技術教育研究（ART）センター リカレントセミナー大阪．令和 1 年 12 月 15 日～令和 1 年 12 月 15 日．ハービス OSAKA ハービス

（発表者名は省略せずに全員記載してください）

- G . 知的財産権の出願・登録状況
（予定を含む。）
- 1 . 特許取得
なし
 - 2 . 実用新案登録
なし
 - 3 . その他
なし